

Micron、業界初の IoT エッジデバイス向けサービスとしての シリコンベースのセキュリティプラットフォームを発表

Authenta™ キー管理サービスにより、Authenta 対応型デバイスを搭載した クラウドのアクティベーションが可能に

ニュースの要点

- Micron® Authenta™ キー管理サービスは、NOR や NAND フラッシュに統合された、セキュアエレメントのような機能によるクラウドベースのアクティベーションを通じて、IoT デバイスを保護
- ハードウェアベースのセキュリティソリューションは、どのような SoC ハードウェア導入を選択したかにかかわらず、シリコンレベルで堅牢なデバイス保護機能を提供

2019 年 10 月 24 日、サンフランシスコ — MICRON INSIGHT — Micron Technology, Inc. (Nasdaq: MU)は本日、業界初となるモノのインターネット(IoT)エッジデバイスを保護するためのサービスとしての、シリコンベースのセキュリティプラットフォームを発表しました。この新しい Micron® Authenta™ キー管理サービス(KMS)プラットフォームは、インダストリアルおよび自動車の幅広いアプリケーションに対応する、クラウドファーストの実装モデルを可能にします。これにより、既にインストールされた Authenta 対応型デバイスを、クラウドベースのサービスを通じて起動することが可能になり、「すべてが接続されている」環境下にあるデバイスのセキュリティに関する最大の課題と複雑性の一部が軽減されます。

自動車、エンタープライズ、インダストリアル制御、コネクテッドホームなど、様々な市場にまたがって実装されているコネクテッド IoT デバイスは、その数が 2019 年の 230 億台から、2020 年までには 300 億台へと成長すると期待されています。「これら多岐にわたるデバイスをセキュリティで保護することは、システムオンチップ(SoC)ハードウェアの選択に依存しない、費用対効果の高いシンプルなソリューションを望むシステム OEM にとっては依然として懸念事項です。Authenta KMS は、NAND および NOR フラッシュデバイスに組み込まれた信頼できるハードウェアのルートと連動し、OEM メーカーにシリコンレベルでデバイス機能を保護するための装備を提供します。

コネクテッドデバイスの保護を目的として、現在、業界で採用されている方式には限界があり、通常、次の3つの方式のうちの1つに集中しています。まずは、セキュアエレメントを追加することです。これは高価かつスケーリングが困難となります。次に、SoCへのセキュアキーの投入を活用する方式です。これはアーキテクチャーを断片化します。3つ目は、単純に何もしないことです。これはデバイスを市場の基準や規格基準よりも低いレベルへと押し下げます。

Micron エンベデッドビジネスユニットのエンベデッドセグメント・マーケティングシニアディレクターである、Amit Gattani は次のように述べます。「サプライチェーンから現場の管理まで、製品ライフサイクル全体を通して多様な IoT エッジデバイスのセットを安全に保つためには、斬新、シンプル、スケーラブルかつ費用対効果の高いアプロー



チが必要です。Authenta KMS は、Authenta 対応型フラッシュデバイスを使用したすべての『コネクテッドされたモノ』に対して、信頼できるユニークなシリコン・ツー・クラウドのサービスを提供します」

Micron の Authenta KMS は、Authenta 対応型標準フラッシュデバイス内のセキュアエレメント機能を通じて IoT ネットワークを保護し、既に投じられたセキュリティへの対策を補完します。サービスとしてのセキュリティプラットフォームである Authenta KMS は、インストールした安全なフラッシュデバイスを起動し、クラウドベースのサービスを通じたエッジでの管理を可能にします。この機能により、プラットフォームの強化とライフサイクル全体を通じてのデバイス保護が可能になり、さらに製造のサプライチェーンから現場のインストールや管理まで広がります。

米国連邦調達庁(GSA) Trusted Supply Chain ワーキンググループの役員であり、Siemens 傘下の Mentor において TrustChain オペレーションのリーダーを務める Tom Katsioulas 氏は、次のように述べます。 「電子機器業界においては、今日の断片化され脆弱な IoT サプライチェーンから、膨らみつつあるセキュリティへの懸念を軽減する必要があります。 Micron が Authenta キー管理サービスを発表したことを、私たちは非常に嬉しく思います。 このサービスにより、サプライチェーンにおいて、そして信頼できるデバイスサービスの実現において、初期のプロヴァナンスとトレーサビリティの強力な基盤が提供されることが約束されます」

本日、Authenta KMS と対応ソフトウエアの開発キットも提供開始されました。Micron Authenta とそのサービスとしてのセキュリティ KMS プラットフォームが IoT デバイスを保護する方法についての詳細は、https://www.micron.com/products/advanced-solutions/authenta をご覧ください。

11 月 5 日(火)にカリフォルニア州サンノゼで開催予定のセキュリティに関するワークショップに参加するには、 こちらから登録してください。

リソース

ブログ: https://www.micron.com/about/blog Twitter: https://twitter.com/MicronTech

LinkedIn: https://www.linkedin.com/company/micron-technology/
YouTube™: http://www.youtube.com/user/MicronTechnology

Micron Technology, Inc.について

Micron Technology, Inc.は、革新的なメモリおよびストレージソリューションにおいて業界をリードしています。グローバルブランドである Micron®、Crucial®、Ballistix®を通して、DRAM、NAND、3D XPoint™メモリ、NOR といった、高性能メモリおよびストレージテクノロジー分野におけるマイクロンの幅広い技術ポートフォリオにより、世界における情報の使い方を一変させ、生活をより豊かなものにしています。40 年間業界をリードしてきた技術をもつ Micron Technology, Inc.のメモリおよびストレージソリューションは、モバイル、データセンター、クライアント、消費者、産業、グラフィックス、自動車、ネットワーキングなどの主要市場で、人工知能、5G、機械学習、自律走行車両をはじめとするトレンドを実現しています。Micron Technology, Inc.の普通株は、NASDAQ でティッカーシンボルが「MU」で取引されています。Micron Technology, Inc.に関する詳細は、micron.com をご覧ください。

1. 出典:Statista 2019



© 2019 Micron Technology, Inc. 無断転載を禁ず。情報、製品、仕様は予告なく変更されることがあります。Micron、Micron のロゴ、およびその他のすべての Micron の商標は Micron Technology, Inc.に帰属します。他のすべての商標はそれぞれの権利者に帰属します。

Micron Media Relations Contact

Vishal Bali Micron Technology, Inc. +1 (408) 822-0291 vbali@micron.com

日本国内でのお問い合わせ先:

マイクロンテクノロジー社 広報担当(井之上パブリックリレーションズ) 櫛山、リットウィン、田中

micron@inoue-pr.com 電話: 03-5269-2301